横須賀市報

号外第 20 号

発行日 毎月 10 日 25 日

発行所　横須賀市小川町11番地 横須賀市役所
編集兼発行人　横須賀市長　上地克明
印刷所　㈲宮村印刷所

目　次

告　示

◇令和３年度横須賀市一般会計歳入歳出決算ほか６件について…… 1
◇令和３年度横須賀市水道事業会計決算ほか２件について…… 4
◇令和４年度横須賀市一般会計補正予算（第５号）ほか１件について…… 12

告　示

横須賀市告示第 183 号

令和３年度横須賀市一般会計歳入歳出決算、同特別会計国民健康保険費歳入歳出決算、同特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算、同特別会計介護保険費歳入歳出決算、同特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算、同特別会計公債管理費歳入歳出決算及び同特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算は、令和４年10月４日市議会において認定の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和４年10月７日

横須賀市長　上　地　克　明

令和３年度横須賀市一般会計歳入歳出決算

歳　入

款	項	決算額
1	市税	57,302,299,844円
	1 市民税	25,374,081,266
	2 固定資産税	22,550,151,008
	3 軽自動車税	596,566,733
	4 市たばこ税	2,794,293,673
	5 特別土地保有税	0
	6 入湯税	6,979,800
	7 事業所税	1,483,514,200
	8 都市計画税	4,496,713,204
2	地方譲与税	725,044,334
	1 地方揮発油譲与税	175,176,000
	2 自動車重量譲与税	500,854,000
	3 森林環境譲与税	32,441,000
	4 特別とん譲与税	16,573,333
	5 地方道路譲与税	1
3	利子割交付金	28,098,000
	1 利子割交付金	28,098,000
4	配当割交付金	417,641,000
	1 配当割交付金	417,641,000
5	株式等譲渡所得割交付金	530,570,000
	1 株式等譲渡所得割交付金	530,570,000
6	法人事業税交付金	680,074,000
	1 法人事業税交付金	680,074,000
7	地方消費税交付金	8,797,091,000
	1 地方消費税交付金	8,797,091,000
8	ゴルフ場利用税交付金	19,278,807
	1 ゴルフ場利用税交付金	19,278,807
9	環境性能割交付金	130,860,000
	1 環境性能割交付金	130,860,000
10	国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,306,563,000
	1 国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,306,563,000
11	地方特例交付金	778,160,000
	1 地方特例交付金	388,207,000
	2 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	389,953,000
12	地方交付税	17,073,873,000
	1 地方交付税	17,073,873,000
13	交通安全対策特別交付金	49,689,000
	1 交通安全対策特別交付金	49,689,000
14	分担金及び負担金	295,049,104
	1 負担金	295,049,104
15	使用料及び手数料	3,571,460,455
	1 使用料	2,843,188,560
	2 手数料	728,271,895
16	国庫支出金	47,518,259,138
	1 国庫負担金	22,796,540,504
	2 国庫補助金	24,592,556,036
	3 委託金	129,162,598
17	県支出金	10,099,087,324
	1 県負担金	6,495,212,859
	2 県補助金	2,799,938,754
	3 委託金	803,935,711
18	財産収入	537,777,187
	1 財産運用収入	180,363,222
	2 財産売払収入	357,413,965
19	寄附金	563,090,090
	1 寄附金	563,090,090
20	繰入金	1,558,475,363
	1 基金繰入金	1,555,351,363
	2 特別会計繰入金	3,124,000
21	繰越金	2,323,698,352
	1 繰越金	2,323,698,352
22	諸収入	7,253,542,316
	1 延滞金、加算金、過料	108,824,922
	2 市預金利子	5,713
	3 貸付金元利収入	1,780,251,720
	4 受託事業収入	816,497,485
	5 雑入	4,547,962,476

23 市債	21,636,600,000
1 市債	21,636,600,000
24 自動車取得税交付金	342
1 自動車取得税交付金	342
歳入合計	184,196,281,656

歳出

款	項	決算額
1 議会費		788,736,737円
	1 議会費	788,736,737
2 総務費		17,992,445,334
	1 総務管理費	15,128,087,535
	2 徴税費	1,561,854,019
	3 戸籍住民基本台帳費	825,920,709
	4 選挙費	300,085,388
	5 統計費	47,825,240
	6 監査委員費	124,517,488
	7 住居表示費	4,154,955
3 民生費		72,257,646,168
	1 社会福祉費	33,487,928,352
	2 児童福祉費	28,998,525,296
	3 生活保護費	9,770,572,520
	4 災害救助費	620,000
4 衛生費		13,090,784,822
	1 保健衛生費	13,090,784,822
5 環境費		6,667,572,783
	1 環境費	6,667,572,783
6 労働費		217,297,197
	1 労働費	217,297,197
7 農林水産業費		1,138,445,933
	1 農業費	131,472,511
	2 水産業費	1,006,973,422
8 商工費		3,452,167,626
	1 商工費	3,452,167,626
9 土木費		20,085,501,209
	1 土木管理費	1,489,608,189
	2 道路橋りょう費	3,477,626,749
	3 河川費	224,263,110
	4 港湾費	2,608,167,960
	5 都市計画費	10,433,348,536
	6 住宅費	1,852,486,665
10 消防費		5,760,404,494
	1 消防費	5,760,404,494
11 教育費		17,731,847,924
	1 教育総務費	3,454,195,156
	2 小学校費	5,061,474,437
	3 中学校費	4,796,316,484
	4 全日制高等学校費	1,047,096,593
	5 定時制高等学校費	14,814,053
	6 幼稚園費	34,247,708
	7 特別支援学校費	333,567,017
	8 社会教育費	1,782,537,397
	9 保健体育費	1,207,599,079
12 災害復旧費		164,912,283
	1 農林水産業施設災害復旧費	6,323,900
	2 土木施設災害復旧費	158,588,383
13 公債費		16,311,783,635
	1 公債費	16,311,783,635
14 諸支出金		20,347,769
	1 放射能測定調査費	20,347,769
15 予備費		0
	1 予備費	0
歳出合計		175,679,893,974

歳入歳出差引残額　8,516,387,682円
うち基金繰入額　4,130,000,000円

令和３年度横須賀市特別会計国民健康保険費歳入歳出決算

歳入

款	項	決算額
1 国民健康保険事業収入		8,092,017,151円
	1 国民健康保険料収入	8,092,017,151
2 使用料及び手数料		26,100
	1 手数料	26,100
3 県支出金		30,208,347,942
	1 県補助金	30,208,347,942
4 繰入金		3,193,169,717
	1 一般会計繰入金	3,193,169,717
5 繰越金		1,537,580,016
	1 繰越金	1,537,580,016
6 諸収入		99,856,001
	1 延滞金及び過料	28,083,428
	2 市預金利子	291
	3 雑入	71,772,282
7 財産収入		1,446
	1 財産運用収入	1,446
52 国庫支出金		26,974,000
	1 国庫補助金	26,974,000
歳入合計		43,157,972,373

歳出

款	項	決算額
1 国民健康保険事業費		41,795,734,178円
	1 国民健康保険総務費	680,014,291
	2 保険給付費	29,892,672,370
	3 保健事業費	229,725,794
	4 諸支出金	31,405,232
	5 国民健康保険事業費納付金	10,961,915,045
	6 基金積立金	1,446
2 予備費		0
	1 予備費	0
歳出合計		41,795,734,178

歳入歳出差引残額　1,362,238,195円

令和３年度横須賀市特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算

歳　入

款　項	決算額
1 使用料及び手数料	239,558,784円
1 使用料	52,584,080
2 手数料	186,974,704
2 財産収入	12,825
1 財産運用収入	12,825
3 繰入金	45,640,880
1 公園墓地基金繰入金	45,640,880
4 繰越金	125,665,880
1 繰越金	125,665,880
5 諸収入	714,811
1 延滞金及び過料	67,400
2 市預金利子	135
3 雑入	647,276
歳入合計	411,593,180

歳　出

款　項	決算額
1 公園墓地事業費	252,979,014円
1 公園墓地事業費	252,979,014
2 公債費	0
2 予備費	0
1 予備費	0
歳出合計	252,979,014

歳入歳出差引残額　158,614,166円

令和３年度横須賀市特別会計介護保険費歳入歳出決算

歳　入

款　項	決算額
1 介護保険事業収入	8,636,364,855円
1 介護保険料収入	8,636,364,855
2 使用料及び手数料	0
1 手数料	0
3 国庫支出金	8,455,682,600
1 国庫負担金	6,482,940,850
2 国庫補助金	1,972,741,750
4 支払基金交付金	9,524,774,486
1 支払基金交付金	9,524,774,486
5 県支出金	5,322,674,713
1 県負担金	5,127,584,039
2 県補助金	195,090,674
6 財産収入	223,458
1 財産運用収入	223,458
7 繰入金	5,820,925,000
1 一般会計繰入金	5,654,978,000
2 介護保険給付費準備基金繰入金	165,947,000
8 繰越金	3,451,174,139
1 繰越金	3,451,174,139
9 諸収入	37,855,529
1 延滞金及び過料	1,413,926
2 市預金利子	1,434
3 雑入	36,440,169
歳入合計	41,249,674,780

歳　出

款　項	決算額
1 介護保険事業費	36,054,996,859円
1 総務管理費	1,604,981,971
2 保険給付費	34,450,014,888
2 地域支援事業費	1,188,005,560
1 介護予防・日常生活支援総合事業費	638,117,566
2 包括支援等事業費	549,887,994
3 保健福祉事業費	30,861,976
1 保健福祉事業費	30,861,976
4 基金積立金	1,702,805,724
1 基金積立金	1,702,805,724
5 予備費	0
1 予備費	0
歳出合計	38,976,670,119

歳入歳出差引残額　2,273,004,661円

令和３年度横須賀市特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算

歳　入

款　項	決算額
1 繰入金	9,295,030円
1 一般会計繰入金	9,295,030
2 繰越金	178,218,675
1 繰越金	178,218,675
3 諸収入	99,742,401
1 市預金利子	111
2 貸付金元利収入	99,734,020
3 雑入	8,270
歳入合計	287,256,106

歳　出

款　項	決算額
1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	24,773,685円
1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	21,649,685
2 繰出金	3,124,000

2　公債費	7,167,629
1　公債費	7,167,629
3　予備費	0
1　予備費	0
歳出合計	31,941,314

歳入歳出差引残額　255,314,792円

令和３年度横須賀市特別会計公債管理費歳入歳出決算

歳入

款項	決算額
1　繰入金	16,311,741,336円
1　一般会計繰入金	16,311,741,336
2　市債	3,985,090,000
1　市債	3,985,090,000
歳入合計	20,296,831,336

歳出

款項	決算額
1　公債費	20,296,831,336円
1　公債費	20,296,831,336
歳出合計	20,296,831,336

歳入歳出差引残額　０円

令和３年度横須賀市特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算

歳入

款項	決算額
1　後期高齢者医療保険料収入	5,682,071,573円
1　後期高齢者医療保険料収入	5,682,071,573
2　使用料及び手数料	0
1　手数料	0
3　繰入金	1,016,836,355
1　一般会計繰入金	1,016,836,355
4　繰越金	34,882,836
1　繰越金	34,882,836
5　諸収入	11,705,621
1　延滞金及び過料	995,000
2　償還金及び還付加算金	10,367,340
3　市預金利子	47
4　雑入	343,234
歳入合計	6,745,496,385

歳出

款項	決算額
1　後期高齢者医療事業費	139,482,130円
1　総務管理費	139,482,130
2　後期高齢者医療広域連合納付金	6,575,834,885
1　後期高齢者医療広域連合納付金	6,575,834,885
3　予備費	0
1　予備費	0
歳出合計	6,715,317,015

歳入歳出差引残額　30,179,370円

横須賀市告示第184号

令和３年度横須賀市水道事業会計決算、同下水道事業会計決算及び同病院事業会計決算は、10月４日市議会において認定の議決を経ました。また、令和３年度横須賀市下水道事業会計の利益の処分は、10月４日市議会の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和４年10月７日

横須賀市長　上　地　克　明

令和３年度横須賀市水道事業会計決算報告

１　令和３年度横須賀市水道事業決算報告書

（単位　円）

(1)　収益的収入及び支出

収　入

区分	決算額	備考
第１款　水道事業収益	10,709,725,402	（うち、仮受消費税及び地方消費税　828,089,472円）
第１項　営業収益	9,719,196,285	（　〃　806,681,102円）
第２項　営業外収益	982,086,489	（　〃　21,102,711円）
第３項　特別利益	8,442,628	（　〃　305,659円）

支　出

区分	決算額	備考
第１款　水道事業費用	8,906,926,415	（うち、仮払消費税及び地方消費税　395,733,000円）
第１項　営業費用	8,768,084,671	（　〃　394,005,044円）
第２項　営業外費用	119,758,912	
第３項　特別損失	19,082,832	（うち、仮払消費税及び地方消費税　1,727,956円）
第４項　予備費	0	

(2)　資本的収入及び支出

収　入

区分	決算額	備考

第１款　資本的収入	1,766,252,966	
第１項　企業債	1,670,000,000	
第２項　負担金	96,252,313	
第３項　固定資産売却代	653	

支　出

区分	決算額	備考
第１款　資本的支出	7,448,394,718	（うち、仮払消費税及び地方消費税　540,634,267円）
第１項　建設改良費	6,268,612,014	（　〃　540,634,267円）
第２項　企業債償還金	1,179,782,704	

資本的収入額 1,766,252,966円が、資本的支出額 7,448,394,718円に不足する額 5,682,141,752 円は、過年度分損益勘定留保資金 2,396,753,800 円、当年度分損益勘定留保資金 2,144,041,618円、建設改良積立金 711,834,115 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 429,512,219 円で補てんした。

２　令和３年度横須賀市水道事業損益計算書

（単位　円）

１　営業収益	8,912,515,183	
２　営業費用	8,374,079,627	
営業利益		538,435,556
３　営業外収益	849,986,301	
４　営業外費用	121,085,729	
経常利益		1,267,336,128
５　特別利益	8,136,969	
６　特別損失	17,354,876	
当年度純利益		1,258,118,221
前年度繰越利益剰余金		0
その他未処分利益剰余金変動額		728,443,115
当年度未処分利益剰余金		1,986,561,336

３　令和３年度横須賀市水道事業剰余金計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
前年度末残高	56,829,502,015	1,596,842,101	4,433,969,871	62,860,313,987
前年度処分額	901,053,692	－	△901,053,692	0
処分後残高	57,730,555,707	1,596,842,101	3,532,916,179	62,860,313,987
当年度変動額	－	263,138	1,258,118,221	1,258,381,359
当年度末残高	57,730,555,707	1,597,105,239	4,791,034,400	64,118,695,346

（注）　△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

４　令和３年度横須賀市水道事業剰余金処分計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	57,730,555,707	1,597,105,239	1,986,561,336
議会の議決による処分額	711,834,115	－	△1,986,561,336
処分後残高	58,442,389,822	1,597,105,239	（繰越利益剰余金） 0

（注）　△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第２項の規定により、令和３年度横須賀市水道事業会計未処分利益剰余金 1,986,561,336 円のうち 1,274,727,221 円を建設改良積立金に、711,834,115 円を資本金に組み入れる。

５　令和３年度横須賀市水道事業貸借対照表

（単位　円）

資産の部		
１　固定資産		
(1)　有形固定資産	79,852,877,896	
(2)　無形固定資産	49,783,606	
(3)　投資その他の資産	14,295,767,000	
固定資産合計		94,198,428,502
２　流動資産		
(1)　現金預金	4,707,549,339	
(2)　未収金	1,177,098,605	
(3)　貯蔵品	6,181,834	
(4)　前払金	889,618,803	
流動資産合計		6,780,448,581
資産合計		100,978,877,083
負債の部		
３　固定負債		
(1)　企業債	17,411,503,578	
(2)　引当金	1,168,004,423	
固定負債合計		18,579,508,001
４　流動負債		
(1)　企業債	1,113,363,292	
(2)　未払金	1,845,179,007	
(3)　未払費用	29,401,822	
(4)　前受金	1,703,375	
(5)　引当金	106,881,356	
(6)　預り金	60,176,190	
流動負債合計		3,156,705,042
５　繰延収益		
(1)　長期前受金	15,123,968,694	
繰延収益合計		15,123,968,694
負債合計		36,860,181,737

資　本　の　部
６　資　　本　　金
⑴　資　本　金　57,730,555,707
資本金合計　57,730,555,707
７　剰　　余　　金
⑴　資本剰余金　1,597,105,239
⑵　利益剰余金　4,791,034,400
剰余金合計　6,388,139,639
資　本　合　計　64,118,695,346
負債資本合計　100,978,877,083

注記
Ⅰ．重要な会計方針に係る事項
１　資産の評価基準及び評価方法
⑴　たな卸資産の評価基準及び評価方法
ア　貯蔵品　移動平均法による原価法
（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）
２　固定資産の減価償却の方法
⑴　有形固定資産
ア　減価償却の方法　定額法
（ただし、口径100ミリメートル以下の配水管及び直接需要者の用に供する量水器である取替資産については、取替法による。）
イ　主な耐用年数
建物　15～50年
構築物　20～60年
機械及び装置　８～20年
車両運搬具　３～５年
工具、器具及び備品　５～８年
⑵　無形固定資産
ア　減価償却の方法　定額法
イ　主な耐用年数
地上権　５年
施設利用権　20年
ソフトウェア　５年
３　引当金の計上方法
⑴　貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。
⑵　退職給付引当金
職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。
⑶　賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
４　消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

Ⅱ．貸借対照表等関連
１　引当金の取崩し
⑴　貸倒引当金の取崩し
ア　当年度において、債権の不納欠損による損失790,584円に充てるため、貸倒引当金790,584円を使用した。
イ　貸倒引当金使用後の残額と当年度末における貸倒引当金必要額との差額2,858,577円を収益として戻入した。
⑵　退職給付引当金の取崩し
当年度において、退職手当の支給3,951,576円に充てるため、退職給付引当金3,951,576円を使用した。
⑶　賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出313,763,514円に充てるため、賞与引当金111,678,775円を使用した。

Ⅲ．セグメント情報の開示
横須賀市水道事業では、水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。

Ⅳ．減損損失
１　グルーピングの方法
水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、１つの資産グループとしている。なお、遊休資産等については、個々の物件ごとにグルーピングしている。
２　減損損失を認識した資産グループ等の概要
⑴　減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ（減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループを除く。）
ア　固定資産又は固定資産グループの内容を理解するために必要と認められる事項の概要
固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

場　所	名　称	用　途	種　類	土地面積（m²）	帳簿価額（円）令和４年３月31日現在
横須賀市浦賀	旧浦賀配水池	遊休資産	土地	8,633	1,568,078
横須賀市坂本町	旧汐見配水池	遊休資産	土地	1,484	35,230
横須賀市東逸見町	旧沢山配水池	遊休資産	土地	1,138	32,469
横須賀市須軽谷	旧須軽谷配水池	遊休資産	土地	751	5,500,666
横須賀市佐野町	旧富士見配水池	遊休資産	土地	535	715,935
横須賀市秋谷	旧秋谷ポンプ所ほか	遊休資産	土地	747	21,644,855
横須賀市阿部倉	旧阿部倉配水池	遊休資産	土地	118	1,707,574
横須賀市津久井	旧津久井テレメータ室	遊休資産	土地	68	1,289,853
横須賀市田浦町	旧月見台住宅配水槽	遊休資産	土地	43	83,400
葉山町下山口	旧秋谷配水池	遊休資産	土地	873	8,101,548
藤沢市渡内	旧渡内ポンプ所	遊休資産	土地	1,364	14,437,162
愛甲郡愛川町半原ほか	旧半原水源地ほか	遊休資産	土地	17,819	4,787,294

横須賀市長瀬	旧長瀬資材管理所	遊休資産	土地	1,094	33,758,143
計				34,667	93,662,207

※上記の表には、当年度以前に減損損失を計上し帳簿価額が備忘価額の資産は記載していない。

イ　認められた減損の兆候
　上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。
ウ　減損損失を認識するに至らなかった理由
　上記資産は、路線価による相続税評価額、固定資産税評価額又は不動産鑑定士による鑑定評価額を参考に算出した評価額が帳簿価額を上回る見込みであることから、減損損失を認識していない。
⑵　減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループ
　なし

Ⅴ．リース契約により使用する固定資産
１　リース取引の処理方法
　所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和３年度横須賀市下水道事業会計決算報告

１　令和３年度横須賀市下水道事業決算報告書

（単位　円）

⑴　収益的収入及び支出

収　入

区　分	決　算　額	備　考
第１款　下水道事業収益	15,299,627,327	（うち、仮受消費税及び地方消費税　684,259,790円）
第１項　営業収益	9,560,737,305	（　〃　683,274,867円）
第２項　営業外収益	5,560,401,659	（　〃　690,564円）
第３項　特別利益	178,488,363	（　〃　294,359円）

支　出

区　分	決　算　額	備　考
第１款　下水道事業費用	14,548,293,495	（うち、仮払消費税及び地方消費税　381,163,164円）
第１項　営業費用	13,386,881,031	（　〃　379,310,620円）
第２項　営業外費用	936,910,708	
第３項　特別損失	224,501,756	（　〃　1,852,544円）
第４項　予備費	0	

⑵　資本的収入及び支出

収　入

区　分	決　算　額	備　考
第１款　資本的収入	6,544,927,089	
第１項　企業債	3,819,100,000	
第２項　負担金及び分担金	890,231,259	
第３項　補助金	1,835,586,730	
第４項　固定資産売却代	9,100	

支　出

区　分	決　算　額	備　考
第１款　資本的支出	10,969,693,461	（うち、仮払消費税及び地方消費税　255,599,931円）
第１項　建設改良費	3,246,100,884	（　〃　255,599,931円）
第２項　企業債償還金	7,723,592,577	

資本的収入額6,544,927,089円が、資本的支出額10,969,693,461円に不足する額4,424,766,372円は、過年度分損益勘定留保資金1,754,408,254円、当年度分損益勘定留保資金1,588,688,254円、減債積立金979,009,886円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額102,659,978円で補てんした。

２　令和３年度横須賀市下水道事業損益計算書

（単位　円）

１　営業収益	8,877,462,438	
２　営業費用	13,007,570,411	
営業利益		△4,130,107,973
３　営業外収益	5,559,908,570	
４　営業外費用	736,671,535	
経常利益		693,129,062
５　特別利益	178,194,004	
６　特別損失	222,649,212	
当年度純利益		648,673,854
前年度繰越利益剰余金		0
その他未処分利益剰余金変動額		979,009,886
当年度未処分利益剰余金		1,627,683,740

３　令和３年度横須賀市下水道事業剰余金計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計

前年度末残高	17,550,078,137	21,384,515,315	1,919,791,599	40,854,385,051
前年度処分額	940,781,713	－	△940,781,713	0
処分後残高	18,490,859,850	21,384,515,315	979,009,886	40,854,385,051
当年度変動額	－	15,000	648,673,854	648,688,854
当年度末残高	18,490,859,850	21,384,530,315	1,627,683,740	41,503,073,905

（注）　△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4　令和３年度横須賀市下水道事業剰余金処分計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	18,490,859,850	21,384,530,315	1,627,683,740
議会の議決による処分額	979,009,886	－	△1,627,683,740
処分後残高	19,469,869,736	21,384,530,315	（繰越利益剰余金）0

（注）　△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第２項の規定により、令和３年度横須賀市下水道事業会計未処分利益剰余金1,627,683,740円のうち648,673,854円を減債積立金に積み立て、979,009,886円を資本金に組み入れる。

5　令和３年度横須賀市下水道事業貸借対照表

（単位　円）

資産の部		
1　固定資産		
(1)　有形固定資産	225,652,915,898	
(2)　無形固定資産	18,001,799	
固定資産合計		225,670,917,697
2　流動資産		
(1)　現金預金	1,583,331,467	
(2)　未収金	774,837,902	
(3)　前払金	1,295,620,000	
流動資産合計		3,653,789,369
資産合計		229,324,707,066
負債の部		
3　固定負債		
(1)　企業債	66,174,094,336	
(2)　引当金	672,347,034	
固定負債合計		66,846,441,370
4　流動負債		
(1)　企業債	7,532,606,713	
(2)　未払金	1,253,449,190	
(3)　未払費用	85,579,691	
(4)　前受金	82,775	
(5)　引当金	55,220,565	
(6)　預り金	11,082,274	
流動負債合計		8,938,021,208
5　繰延収益		
(1)　長期前受金	111,271,958,040	
(2)　建設仮勘定長期前受金	765,212,543	
繰延収益合計		112,037,170,583
負債合計		187,821,633,161
資本の部		
6　資本金		
(1)　資本金	18,490,859,850	
資本金合計		18,490,859,850
7　剰余金		
(1)　資本剰余金	21,384,530,315	
(2)　利益剰余金	1,627,683,740	
剰余金合計		23,012,214,055
資本合計		41,503,073,905
負債資本合計		229,324,707,066

注記

Ⅰ．重要な会計方針に係る事項

1　固定資産の減価償却の方法

(1)　有形固定資産

ア　減価償却の方法　定額法

イ　主な耐用年数

建物	50年
構築物	30～50年
機械及び装置	10～20年
車両運搬具	４～５年
工具、器具及び備品	４～20年

(2)　無形固定資産

ア　減価償却の方法　定額法

イ　主な耐用年数

ソフトウェア　５年

2　引当金の計上方法

(1)　貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2)　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費として一般会計が負担する金額279,985,876円を除く。

(3)　賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費として一般会計が負担する金額28,653,686円を除く。

3　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

Ⅱ．貸借対照表等関連

1　企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して１年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は37,754,050,693円である。

2　引当金の取崩し

(1)　貸倒引当金の取崩し

ア　当年度において、債権の不納欠損による損失2,662,650円に充てるため、貸倒引当金2,662,650円を使用した。

イ　貸倒引当金使用後の残額と当年度末における貸倒引当金必要額との差額2,147,178円を収益として戻入した。

⑵　退職給付引当金の取崩し
当年度において、退職手当の支給 48,036,826 円（一般会計が負担する額 20,004,004円を除く。）に充てるため、退職給付引当金 48,036,826 円を使用した。

⑶　賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出 251,506,924 円に充てるため、賞与引当金 61,467,224 円を使用した。

Ⅲ．セグメント情報の開示
横須賀市下水道事業では、公共下水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。

Ⅳ．減損損失
１　グルーピングの方法
下水道事業会計において使用している固定資産については、生活排水等や雨水の受入れから、浄化処理、排水・下水汚泥処理を行うまですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、１つの資産グループとしている。なお、遊休資産等については、個々の物件ごとにグルーピングしている。

２　減損損失を認識した資産グループ等の概要
⑴　減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ（減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループを除く。）
なし

⑵　減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループ
ア　固定資産又は固定資産グループの内容を理解するために必要と認められる事項の概要
固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

場　所	名　称	用途	種　類	土地面積（m²）	帳簿価額（円）令和４年３月31日現在	減損損失の金額（円）
横須賀市公郷町	上町浄化センター	遊休資産	構築物 機械及び装置	－	199,574,274	199,574,061
計				－	199,574,274	199,574,061

イ　減損損失を認識するに至った経緯
上記資産は、用途を廃止した資産であり回収可能価額が帳簿価額を下回る見込みであるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上した。

ウ　減損損失の金額及び固定資産の種類ごとの当該金額の内訳

種　類	減損損失の金額（円）
構築物	10,304,826
機械及び装置	189,269,235
計	199,574,061

エ　回収可能価額の算定方法
当該資産は、稼働中施設内に残存する資産で売却しないため、回収可能価額は備忘価額とした。

Ⅴ．リース契約により使用する固定資産
１　リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和３年度横須賀市病院事業会計決算報告

１　令和３年度横須賀市病院事業決算報告書

⑴　収益的収入及び支出
収　入　（単位　円）

区　分	決　算　額	備　考
第１款　市民病院事業収益	3,320,125,629	
第１項　医業収益	414,850,380	（うち、仮受消費税及び地方消費税　1,440,944円）
第２項　医業外収益	2,905,275,249	（　〃　1,264,556円）
第２款　うわまち病院事業収益	3,331,440,865	
第１項　医業収益	271,794,630	（うち、仮受消費税及び地方消費税　1,708,603円）
第２項　医業外収益	3,059,646,235	（　〃　1,754,113円）
合　計	6,651,566,494	

支　出

区　分	決　算　額	備　考
第１款　市民病院事業費用	3,239,170,891	
第１項　医業費用	3,214,930,520	（うち、仮払消費税及び地方消費税　11,507,639円）
第２項　医業外費用	20,194,164	
第３項　特別損失	4,046,207	
第２款　うわまち病院事業費用	3,260,629,140	
第１項　医業費用	3,236,574,836	（うち、仮払消費税及び地方消費税　14,047,797円）
第２項　医業外費用	16,971,734	
第３項　特別損失	7,082,570	（うち、仮払消費税及び地方消費税　643,870円）
合　計	6,499,800,031	

⑵　資本的収入及び支出
収　入　（単位　円）

区　分	決　算　額	備　考
第１款　市民病院資本的収入	154,892,000	
第１項　企業債	119,000,000	
第２項　補助金	35,892,000	
第２款　うわまち病院資本的収入	32,600,000	
第１項　企業債	32,600,000	
合　計	187,492,000	

支　出

区　分	決　算　額	備　考
第１款　市民病院資本的支出	567,018,959	
第１項　建設改良費	269,912,425	（うち、仮払消費税及び地方消費税　24,537,493円）
第２項　企業債償還金	297,106,534	
第２款　うわまち病院資本的支出	456,577,788	
第１項　建設改良費	254,360,173	（うち、仮払消費税及び地方消費税　17,509,085円）
第２項　企業債償還金	202,217,615	
合　計	1,023,596,747	

資本的収入額187,492,000円が資本的支出額1,023,596,747円に不足する額836,104,747円は、過年度分損益勘定留保資金799,437,692円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,667,055円で補てんした。

２　令和３年度横須賀市病院事業損益計算書

（単位　円）

１	医業収益	683,495,463	
２	医業費用	6,425,949,920	
	医業損失		5,742,454,457
３	医業外収益	5,917,234,523	
４	医業外費用	49,195,751	
	経常利益		125,584,315
５	特別損失	10,484,907	
	当年度純利益		115,099,408
	前年度繰越欠損金		6,467,549,235
	当年度未処理欠損金		6,352,449,827

３　令和３年度横須賀市病院事業剰余金計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	欠損金	資本合計
前年度末残高	12,765,956,193	4,061,627,104	△6,467,549,235	10,360,034,062
前年度処分額	0	0	0	0
処分後残高	12,765,956,193	4,061,627,104	△6,467,549,235	10,360,034,062
当年度変動額	0	0	115,099,408	115,099,408
当年度末残高	12,765,956,193	4,061,627,104	△6,352,449,827	10,475,133,470

（注）　△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

４　令和３年度横須賀市病院事業欠損金処理計算書

（単位　円）

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	12,765,956,193	4,061,627,104	△6,352,449,827
処理額	0	0	0
処理後残高	12,765,956,193	4,061,627,104	（繰越欠損金） △6,352,449,827

（注）　△表記は、欠損を示す。

５　令和３年度横須賀市病院事業貸借対照表

（単位　円）

資産の部		
１　固定資産		
(1)　有形固定資産	11,436,455,136	
(2)　無形固定資産	3,681,300	
固定資産合計		11,440,136,436
２　流動資産		
(1)　現金預金	4,292,234,451	
(2)　未収金	2,599,238,933	
貸倒引当金	△4,143,933	
(3)　未収収益	371	
(4)　前払費用	7,871	
(5)　前払金	35,305,784	
流動資産合計		6,922,643,477
資産合計		18,362,779,913
負債の部		
３　固定負債		
(1)　企業債	3,284,795,789	
(2)　引当金	34,582,524	
固定負債合計		3,319,378,313
４　流動負債		
(1)　企業債	455,393,599	

⑵ 未　払　金	3,362,502,224	
⑶ 未 払 費 用	1,637,770	
⑷ 引　当　金	9,224,347	
⑸ 預　り　金	3,223,650	
流動負債合計		3,831,981,590
５ 繰 延 収 益		
⑴ 長期前受金	736,286,540	
繰延収益合計		736,286,540
負 債 合 計		7,887,646,443
資　本　の　部		
６ 資　本　金		
⑴ 資　本　金	12,765,956,193	
資本金合計		12,765,956,193
７ 剰　余　金		
⑴ 資本剰余金	4,061,627,104	
⑵ 欠　損　金	6,352,449,827	
剰余金合計		△ 2,290,822,723
資 本 合 計		10,475,133,470
負債資本合計		18,362,779,913

注記

Ⅰ．重要な会計方針に係る事項

１　固定資産の減価償却の方法

⑴　有形固定資産

ア　減価償却の方法　　定額法

イ　減価償却の開始時期　事業の用に供した日の属する月から

ウ　主な耐用年数

建物　　６～47年

構築物　　10～50年

器具及び備品　４～20年

２　引当金の計上方法

⑴　貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

⑵　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。ただし、うわまち病院事業における新市立病院建設事業に従事する職員の退職手当について、一般会計負担とすることとしているため、当該金額については退職給付引当金計上額から除いている。

⑶　賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

⑷　法定福利費引当金

賞与引当金に対応する額を計上している。

３　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

Ⅱ．貸借対照表等関連

１　引当金の取崩し

⑴　貸倒引当金の取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失86,440円に充てるため、貸倒引当金86,440円を使用した。

⑵　退職給付引当金の取崩し

退職給付引当金の残額と当年度末における退職給付引当金所要額との差額16,647,383円を収益として戻入した。

⑶　賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金8,147,509円を使用した。

⑷　法定福利費引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金取崩しに対応する法定福利費引当金1,689,300円を使用した。

Ⅲ．セグメント情報の開示

１　報告セグメントの概要

当会計は、市民病院、うわまち病院の２つの施設を運営しており、施設ごとに運営方針等を決定していることから、「市民病院事業」、「うわまち病院事業」の２つを報告セグメントとしている。

各施設については、分離された財務情報が入手可能であり、予算審議及び決算認定をするために、定期的に市議会に報告する対象となっているものである。

各施設の事業内容は以下のとおりである。

区　分	事　業　の　内　容
市民病院事業	地域医療支援病院、災害拠点病院
うわまち病院事業	地域医療支援病院、救命救急センター

２　報告セグメントごとの事業収益等

当年度（令和３年４月１日から令和４年３月31日まで）　（単位　円）

	市民病院	うわまち病院	合　計
医　業　収　益	413,409,436	270,086,027	683,495,463
医　業　費　用	3,203,422,881	3,222,527,039	6,425,949,920
医　業　損　益	△2,790,013,445	△2,952,441,012	△5,742,454,457
経　常　損　益	64,068,596	61,515,719	125,584,315
セグメント資産	7,182,368,431	11,180,411,482	18,362,779,913
セグメント負債	2,855,180,156	5,032,466,287	7,887,646,443
その他の項目			
収益的収入他会計繰入金	620,000,000	381,000,000	1,001,000,000
減価償却費	541,264,689	356,108,315	897,373,004
特別損失	4,046,207	6,438,700	10,484,907
うち減損損失	4,046,207	0	4,046,207
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	315,544,812	304,823,272	620,368,084

Ⅳ．減損損失

１　グルーピングの方法

キャッシュ・フローを生成する最小単位として病院施設を単位とし、遊休資産については個々の物件単位でグルーピングしている。

２　減損損失を認識した固定資産グループ

⑴　減損損失を認識した固定資産

ア　固定資産の概要

用　途	施　設　・　場　所	種　　類	帳簿価額 令和４年３月31日現在	減損損失の金額
遊休資産	旧太田和医師公舎・看護師宿舎 （横須賀市太田和２丁目）	土地、建物、構築物	73,433,659円	4,046,207円
計			73,433,659円	4,046,207円

（注）帳簿価額は、減損損失控除前の額である。

イ　減損損失を認識するに至った経緯

上記固定資産は、遊休状態にあり回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を特別損失に計上した。

ウ　減損損失の金額及び固定資産の種類ごとの当該金額の内訳

種　　類	金　　額
土地	4,046,207円
建物	0円
構築物	0円
計	4,046,207円

エ　回収可能価額の算出方法

当該固定資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、正味売却価額については、同一需給圏内に設定されている地価公示標準地における公示価格を参考に合理的に算定した価額とした。

なお、建物及び構築物の正味売却価額は備忘価額とした。

横須賀市告示第185号

令和４年度横須賀市一般会計補正予算（第５号）及び同水道事業会計補正予算（第２号）は、10月４日市議会の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和４年10月７日

横須賀市長　上　地　克　明

令和４年度横須賀市一般会計補正予算（第５号）

令和４年度横須賀市の一般会計補正予算（第５号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第１条　歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,846,351千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ173,239,851千円とする。

２　歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表　歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第２条　繰越明許費の追加は、「第２表　繰越明許費補正」による。

第１表　歳入歳出予算補正

歳　入

款	項	補正前の額	補　正　額	計
		千円	千円	千円
16　国　庫　支　出　金		34,139,170	2,458,813	36,597,983
	2　国　庫　補　助　金	11,687,990	2,458,813	14,146,803
17　県　支　出　金		11,990,334	387,538	12,377,872
	2　県　補　助　金	4,520,345	387,538	4,907,883
歳　入　合　計		170,393,500	2,846,351	173,239,851

歳　出

款	項	補正前の額	補　正　額	計
		千円	千円	千円
3　民　生　費		66,825,110	2,846,351	69,671,461
	1　社　会　福　祉　費	32,820,768	2,831,090	35,651,858
	2　児　童　福　祉　費	24,240,506	15,261	24,255,767
歳　出　合　計		170,393,500	2,846,351	173,239,851

第２表　繰越明許費補正

追　加　（単位　千円）

款	項	事　業　名	金　額
消　防　費	消　防　費	常　備　消　防　費 （庁舎営繕工事）	37,631

令和４年度横須賀市水道事業会計補正予算（第２号）

（総則）

第１条　令和４年度横須賀市水道事業会計の補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第２条　令和４年度横須賀市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第３条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科　　目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第１款　水道事業費用	9,606,410千円	63,844千円	9,670,254千円
第３項　特 別 損 失	56,061千円	63,844千円	119,905千円

（資本的収入及び支出）

第３条　予算第４条本文括弧書中、「建設改良積立金　209,389千円、繰越利益剰余金処分額　884,707千円」を「建設改良積立金　983,015千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額　111,081千円」に改める。

（利益剰余金の処分）

第４条　予算第11条を削除し、予算第12条を第11条とする。